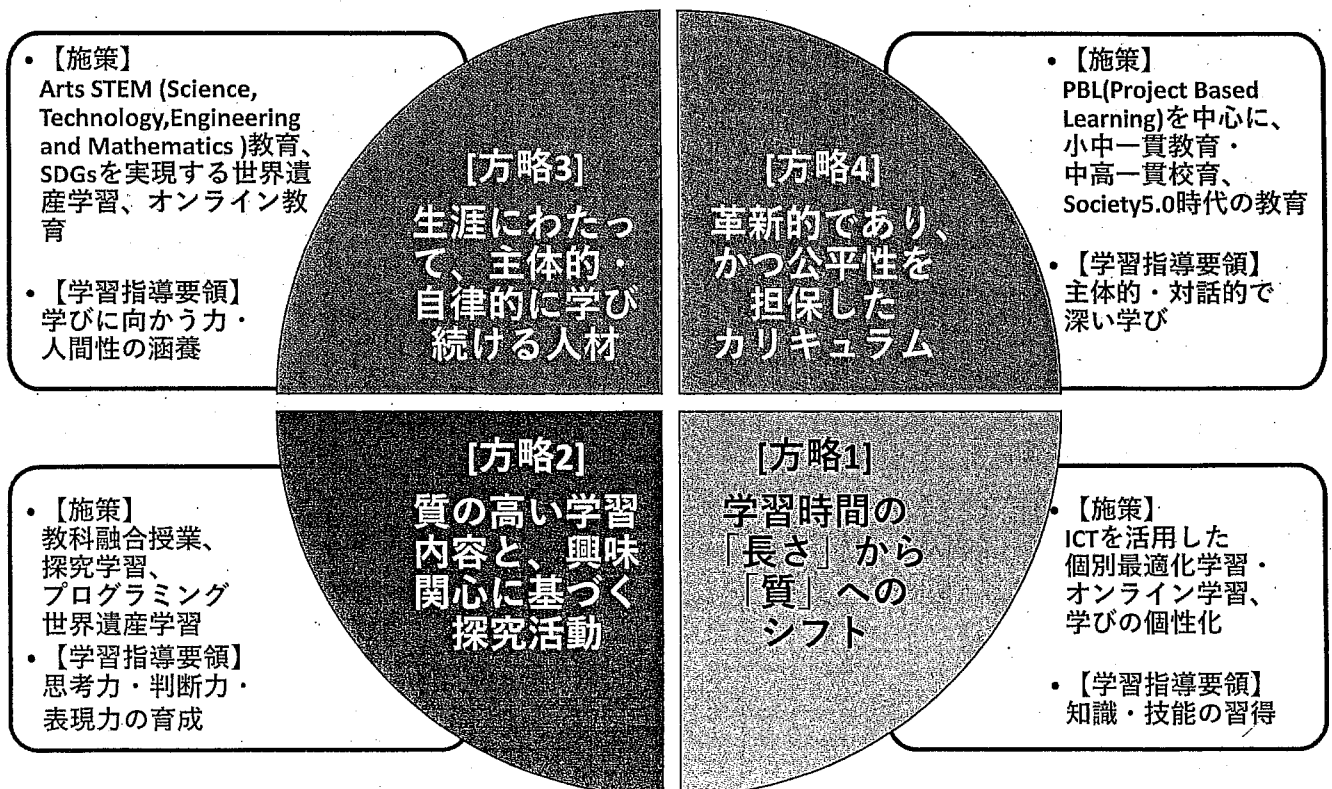


奈良市公式ホームページより

～未来に生きる力を育むために～



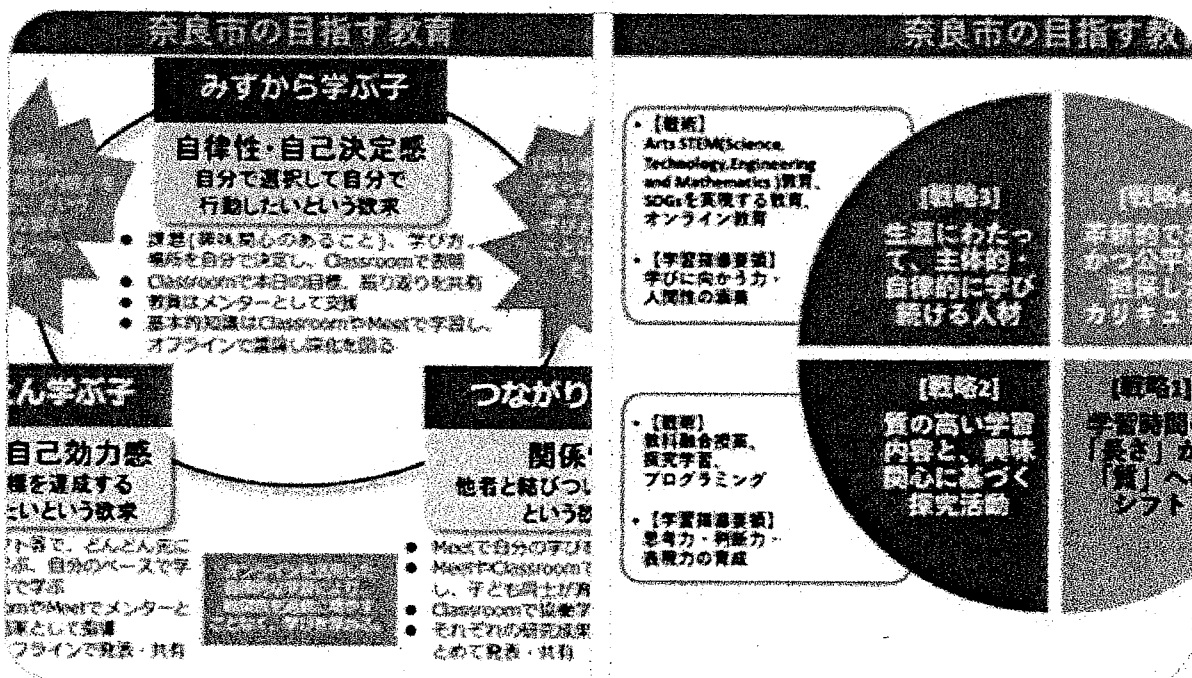
7月定例教育委員会資料より

資料C

5月19日:仲川市長のツイッター投稿より

仲川げん(奈良市...・2020/05/19 ✓

これまでの日本の教育を根本的に変えるチャンスと捉え、今後のビジョンを併せて公表致しました。同じ時間に同じ空間で一斉に受ける授業スタイルから、それぞれが自律的に学ぶ形に変わる事、そして学年を跨いで先取り・後戻り自由な学びを得られる事、オンラインの利点を活かした協働学習が軸になります



令和2年9月定例会代表質問説明資料

奈良市の今後の教育のあり方に関するやりとりの流れについて（概要）

◇ 関連配付資料

- ・【A】：「奈良市の目指す教育」5枚のポンチ絵の中の1枚
- ・【B】：「学校教育の充実（案）」4つの基本方針の中の1つ
- ・【C】：5月19日付、仲川市長のツイッター投稿内容

◇ 令和2年5月19日（火）

- ① 市長が【A】等を報道発表
- ② 市長のツイッター投稿【C】に今後の教育ビジョンとして【A】等が添付される
※投稿文「これまでの日本の教育を根本的に変えるチャンスと捉え、今後のビジョンを併せて公表いたしました。同じ時間に同じ空間で一斉に受ける授業スタイルから、それぞれが自律的に学ぶ形に変わる事、そして学年を跨いで先取り・後戻り自由な学びを得られる事、オンラインの利点を活かした協働学習が軸になります」
- ③ 奈良市公式ホームページ『新型コロナ情報』のページに【A】等を掲載

◇ 5月21日（木）

- ④ 5月定例会教育委員会において、事務局から【A】等の説明が行われたとのこと

◇ 6月15日（月）

- ⑤ 6月定例会本会議一般質問における答弁内容（抜粋概要）
 - ・【A】は教育委員会事務局がまとめた（教育長）
 - ・【A】は具体的にどの会議で決まったというものではない（教育長）
 - ・【A】は教育委員会でつくられたもの。発表に教育委員会の議決は必要ない（市長）
 - ・記者発表の内容を協議する会議があり、その中で最終的には、市長、教育長、それ以外のたくさんの担当職員等と【A】を資料として示すことを決めた（市長）
 - ※右面下部の【関係概略図】参照
 - ・市長がツイッターに書く内容について、教育委員会の議決は必要ない（市長）
 - ・教育委員会が権限を有する部分については、必要に応じて教育委員にオンライン等も含めて意思確認をしている中で、意思決定を進めてきている。手続き的な瑕疵はない（市長）

◇ 6月30日（火）

- ⑥ 6月定例会教育委員会において、事務局より【A】等の説明の後、協議が行われた

◇ 7月1日（水）

- ⑦ 6月定例会教育委員会における協議内容をふまえ【A】等の取り扱いについて文書質問を行い17日（金）に回答があった

◇ 7月21日（火）

- ⑧ 7月定例会教育委員会において、事務局より【B】等の説明の後、協議が行われた

◇ 8月18日（火）

- ⑨ 8月定例会教育委員会において、事務局より全体像が見直された「奈良市の目指す教育（案）」が提案説明された後、協議が行われた

◇ 8月26日（水）

- ⑩ 奈良市総合教育会議において「教育大綱の策定について（案）」について協議が行われた。その際の資料に「奈良市の目指す教育（案）」などが用意された。
※次回は11月開催の予定
※大綱の位置づけ：奈良市第5次総合計画（案）を踏まえる

【関係概略図】

